

1 作品名 「げんこつポリカバツフル 2021」

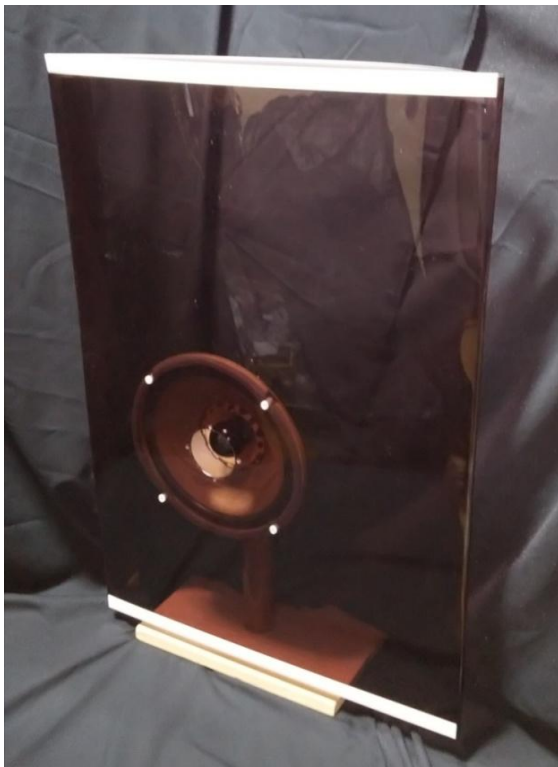
2 製作者 谷本 裕昭 (タニヒロ)

3 製作目標

- 1) 軽量のバツフル型シンプル構造の後面開放スピーカーシステム
- 2) げんこつユニットの能力を引き出すバツフル型スピーカー
- 3) げんこつユニットの振動板に追従して振動するバツフル盤面構造
- 4) スピーカーキャビネットはポリカ板(50X65cm)で加工しやすい
- 5) 後面解放でも低域再生と音場再現ができるもの を目指して

4 材料と基本構造

- ・ 作品は、バツフル板等を振動し易いシンプル構造にした後面開放スピーカーシステム
 - ・ バツフル板キャビネットは、2mm厚ポリカ板を、両サイドを20~30mm折り曲げた単純構造
 - ・ ポリカ板バツフルは、台に支持固定されたテクニクス製20センチフルレンジにポリカネジで固定
 - ・ バツフル板と接するげんこつユニット前面フレームにはウレタン製スポンジを挟み気密性を確保
 - ・ げんこつユニットの振動板とバツフル板が作りだす限定された空間が低音増強効果を生み出す
- * げんこつユニット自体は、重心付近を2.6mmステンレス針金で巻締り支持台に固定され
ポリカ板バツフルは、げんこつユニットへポリカネジ4本のみで固定された状態で姿勢維持



- * ポリカ板バツフルにげんこつユニットのあらゆる振動を可能な限り伝わるように工夫した!!